車いすバスケットボール®

「 下肢に障害のある選手が競技用車いすを使用して 競技を行います。



日程·会場 10月25日(土)~10月26日(日)

滋賀ダイハツアリーナ(滋賀アリーナ)

無料シャトルバス:

南草津駅西□⇔滋賀ダイハツアリーナ/20分程度







車いる観覧席



一般観覧

可)事前予約不要/入場無料/入場整理券なし

インターネット <u>LIVE</u>配信・見逃し配信

身体障害のある選手が、車椅子を使用して1チーム5名で競技を行います。 ルールは一般のバスケットボールとほぼ同じです。ダブルドリブルはありま せんが、ボールを持って3回以上車輪をこぐとトラベリングになります。





▶ 競技紹介

- ●コートの広さやリングの高さ、ボールの大きさ、試合時間など、一般 のバスケットボールと同じ条件で試合を行います。
- ●車いすバスケットボール競技の特徴の1つとして、**障害の程度に応じた**クラス分けシステムがあります。

各選手には1点(障害が重い)~4.5点(障害が軽い)の持ち点があり、 障害の程度が異なる選手に平等な出場機会が与えられるよう、コート 上に立つ5人の合計点数が14点以下となるようメンバー構成をしなけれ ばなりません。

●コート上での巧みな車いすの操作はもちろん、素早いパスワークなど、「**パラスポーツの花形競技**」ともいわれる激しい攻防に注目です!

● 車いすバスケットボールならではのルールも!

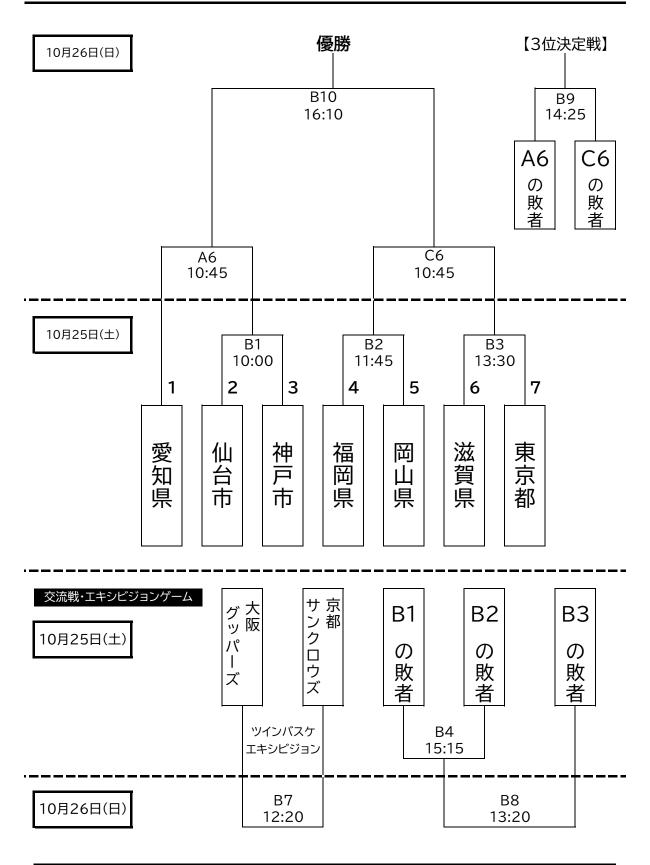
- ・ボールを持ったまま車いすを2回まで漕ぐことができます。 ボールを持ったまま車いすを3回以上漕ぐと「トラベリング」の反則 になります。
- 一般のバスケットボールとは異なり、「ダブルドリブル」の反則はありません。

⑩ 滋賀県広報課の注目ポイント

- ●長浜市出身で、東京・パリと2大会連続パラリンピック出場の<u>清水千浪</u> 選手は、信楽高原鐵道で特別運行中の『わたSHIGA輝く障スポ号』に もその姿がラッピングされています!
- ●清水選手と同じパリパラリンピック日本代表メンバーの**北田千尋**選手も出場。経験豊富な2人を中心に、抜群のチームワークとスピード感あふれるプレーに注目です!

▼競技の詳細はこちら【競技別プログラム】
https://shiga-sports2025.jp/shospo/team/program

車いすバスケットボール 組合せ



参加チーム

北海道·東北	関東	北信越·東海	近畿	中国・四国	九州	開催地
仙台市	東京都	愛知県	神戸市	岡山県	福岡県	滋賀県